九州・沖縄・山口支部予稿原稿のWordサンプル

Word-file sample of annual meeting abstract

学会花子1，事務局太郎2

核融合研1，九大理2

Hanako GAKKAI1, Taro JIMUKYOKU2

NIFS1, Kyushu Univ.2

２～３行の抄録を入れること．

1. 概要

これは九州・沖縄・山口支部予稿原稿の「final camera ready papers」用フォーマットである．原稿を執筆する際は，このフォーマットに従うこと．

1. スタイル

原稿サイズはA4版縦長を用いること．余白は上下左右各15 mmとし，内部領域に原稿が収まるようにする．ページ数は最大２ページとし，超過ページは予稿集に掲載されないこととする．原稿は白黒で印刷される．

* 1. 表題部

表題，著者名，所属は和文・英文両方を記す．著者が複数で所属がそれぞれ異なる場合もそれぞれ記す．講演題目は講演申込時と必ず同一とすること．なお，２～３行の抄録を記述して，１行以上空行をおいて上で，本文を書きだすこと．著者数が多い場合には，英文著者名の記載を５名程度とし，後は*et al.* としてもかまわない．

* 1. 本文
* 本文のフォントの大きさは10.5~11 ptとする．
* 本文はできるだけ2段組とし，ページ数は最大2ページとする(ページ番号は入れない)．
  1. 図，表および写真
* 図，表および写真には表題・通し番号をつける．
* 線の太さ，濃淡，文字の大きさに注意して作成する．
  1. 参考文献
* 引用文献は本文登場順に通し番号を付け，[1]のようにして引用する．

Fig. 1 Example of figure caption.

1. 原稿の送付

原稿提出期限：

2016年12月2日（金）

（期日に遅れた場合には予稿集に掲載できませんのでご注意ください）

提出原稿スタイル：

フォントを埋め込んだPDFファイルを提出すること．

送付先：

[plasma2016@chem-eng.kyushu-u.ac.jp](mailto:plasma2016@chem-eng.kyushu-u.ac.jp)